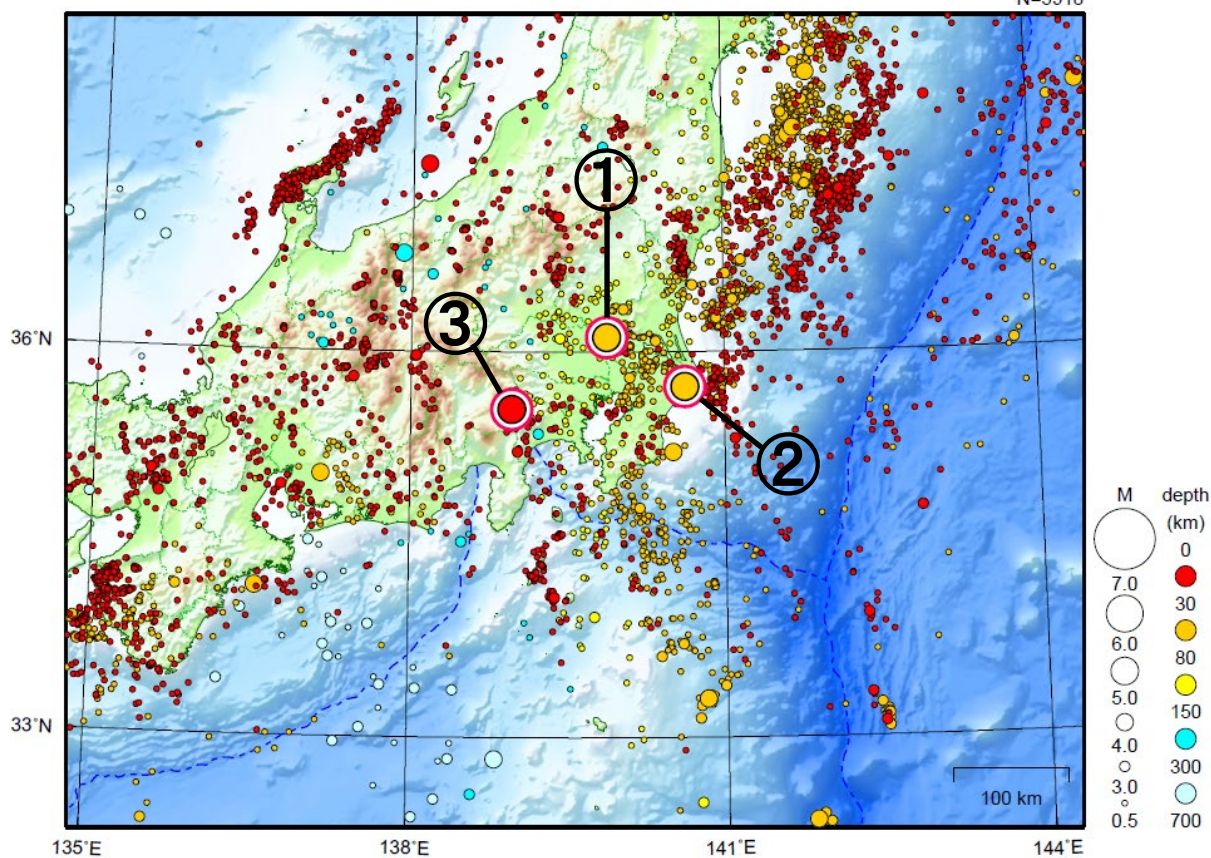


関東・中部地方

2026/06/01 00:00 ~ 2026/06/30 24:00

N=5918



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

- ① 6月16日に茨城県南部でM5.5の地震(最大震度5弱)が発生した。
- ② 6月26日に千葉県北東部でM5.8の地震(最大震度4)が発生した。
- ③ 6月26日に山梨県東部・富士五湖でM5.6の地震(最大震度6弱)が発生した。

(図の範囲外)

6月1日に鳥島近海でM6.0の地震(震度1以上を観測した地点はなし)が発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

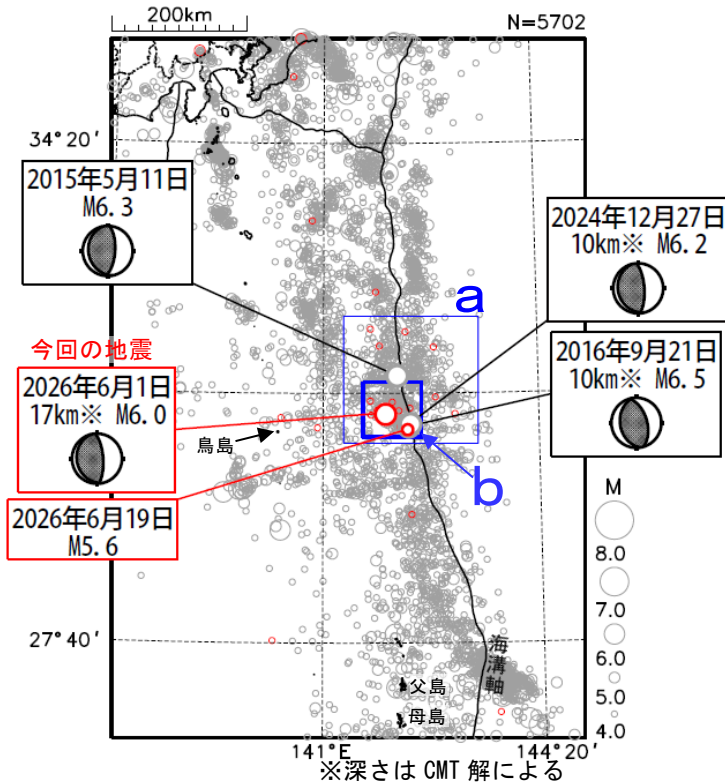
6月1日 鳥島近海の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2026年6月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 4.0$)

2026年6月の地震を赤く表示

図中の発震機構はCMT解

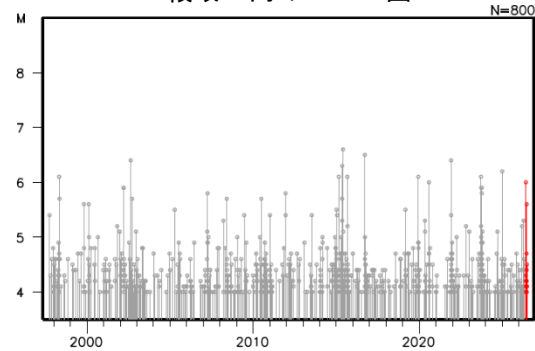


2026年6月1日12時34分に鳥島近海の深さ17km (CMT解による) で $M 6.0$ の地震 (震度1以上を観測した地点はなし) が発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は、東西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

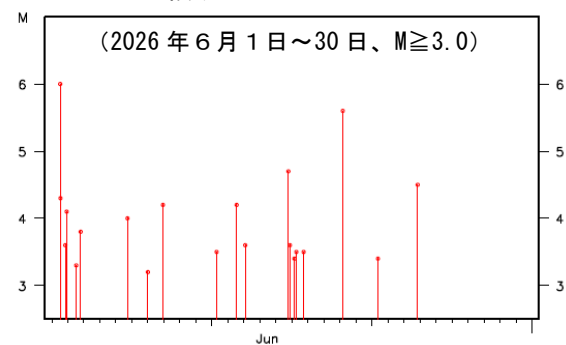
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近 (領域a) では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生している。2016年9月21日には $M 6.5$ の地震 (最大震度1) が発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生している。

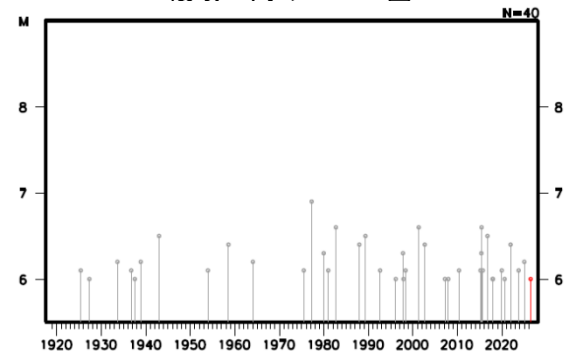
領域a内のM-T図



領域b内のM-T図



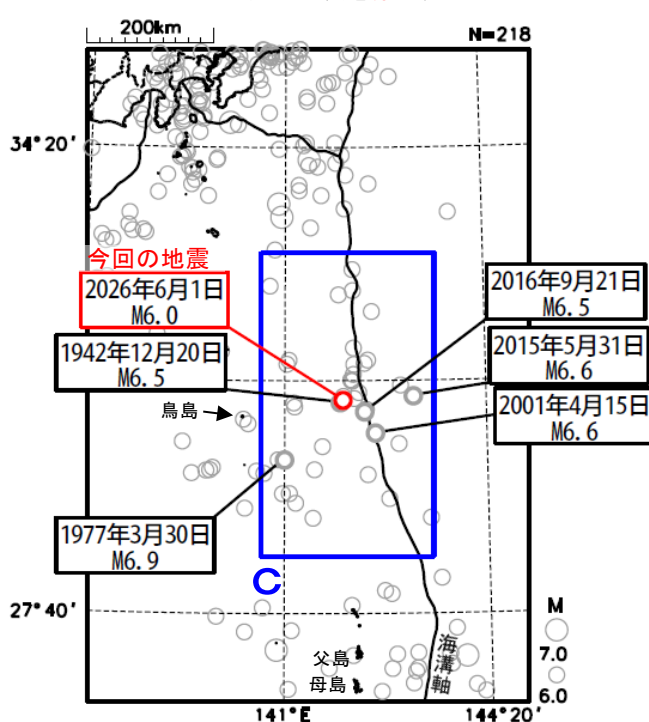
領域c内のM-T図



震央分布図

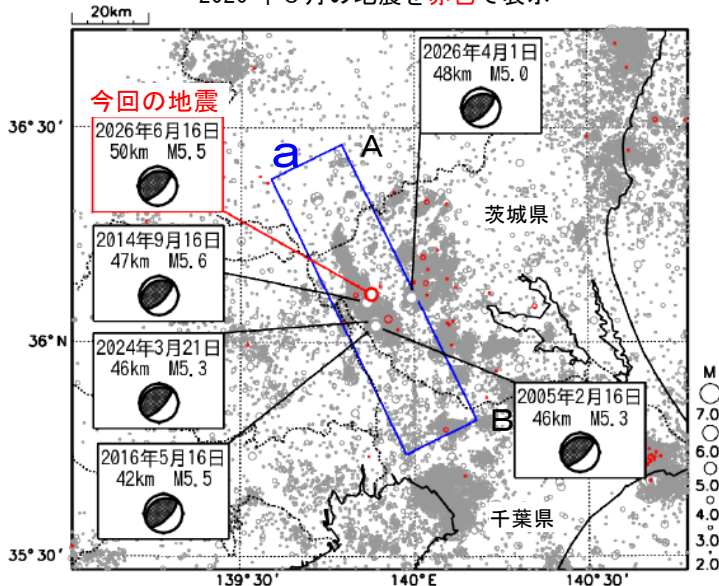
(1919年1月1日～2026年6月30日、
深さ0～400km、 $M \geq 6.0$)

2026年6月の地震を赤く表示

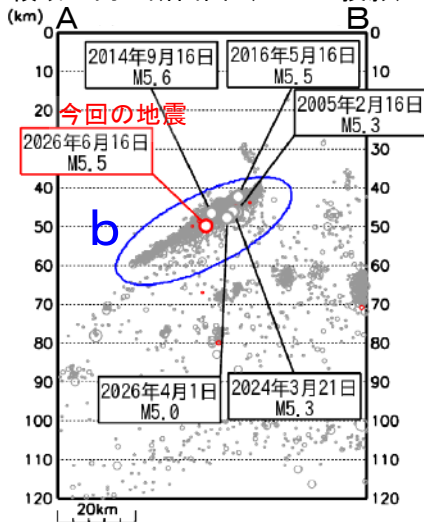


6月16日 茨城県南部の地震

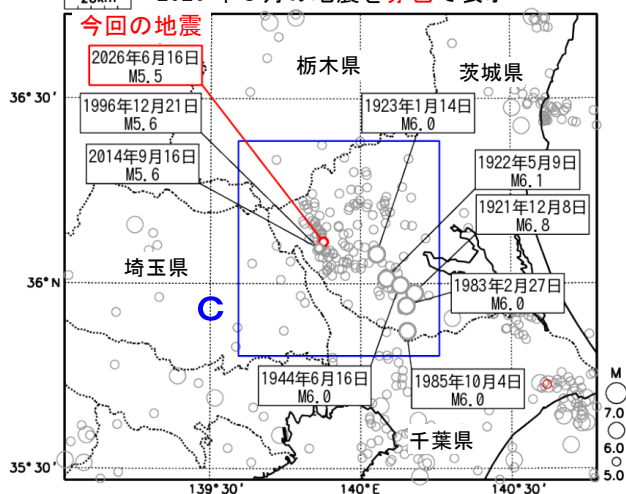
震央分布図
(1997年10月1日～2026年6月30日、
深さ0～120km、 $M \geq 2.0$)
2026年6月の地震を赤色で表示



領域a内の断面図（A－B投影）



震央分布図
(1919年1月1日～2026年6月30日、
深さ0～120km、 $M \geq 5.0$)
2026年6月の地震を赤色で表示

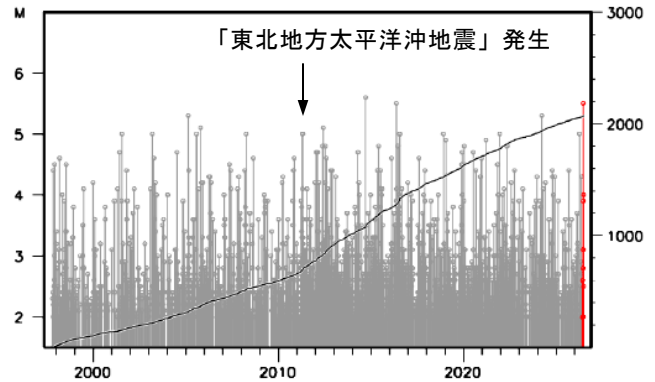


2026年6月16日19時46分に茨城県南部の深さ50kmでM5.5の地震（最大震度5弱）が発生した。この地震は、発震機構が北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震で、負傷者2人、住家一部破損20棟の被害が生じた（被害は、6月24日14時00分現在、総務省消防庁による）。

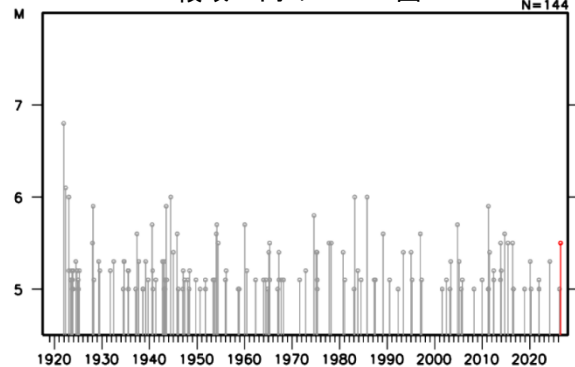
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）はM5以上の地震が時々発生しており、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）発生以降は、より地震活動が活発になっている。2014年9月16日にはM5.6の地震（最大震度5弱）が発生し、負傷者9人などの被害が生じた（被害は総務省消防庁による）。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震が時々発生している。また、1996年12月21日の地震（M5.6、最大震度5弱）、2014年9月16日の地震（M5.6、最大震度5弱）と、今回の地震と同程度の規模の地震がほぼ同じ場所で発生している。

領域b内のM－T図及び回数積算図



領域c内のM－T図

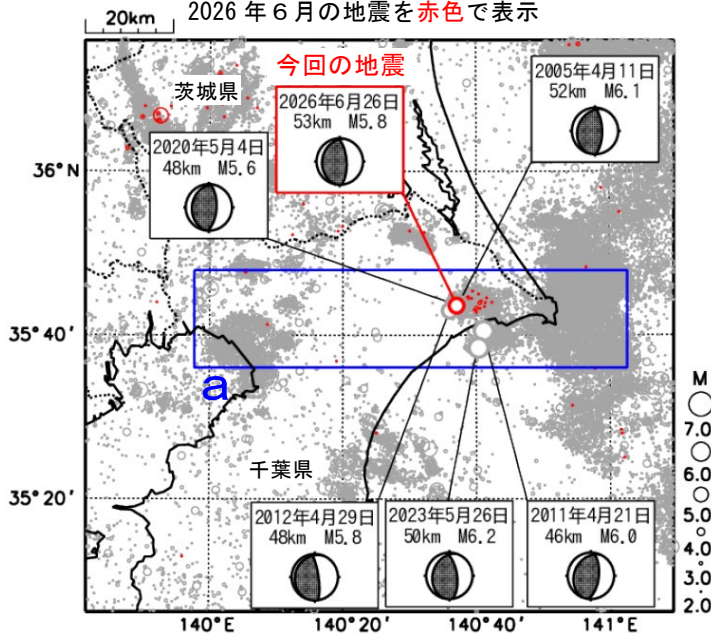


6月26日 千葉県北東部の地震

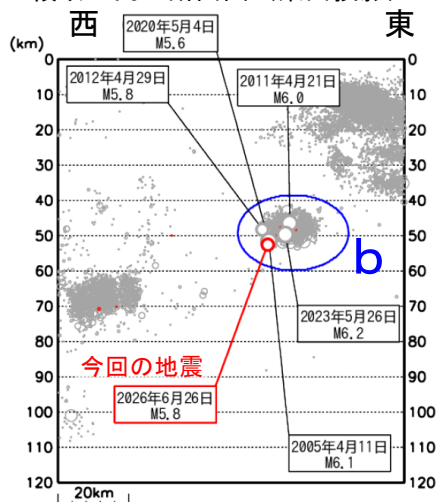
震央分布図

(2002年10月1日～2026年6月30日、
深さ0～120km、 $M \geq 2.0$)

2026年6月の地震を赤色で表示



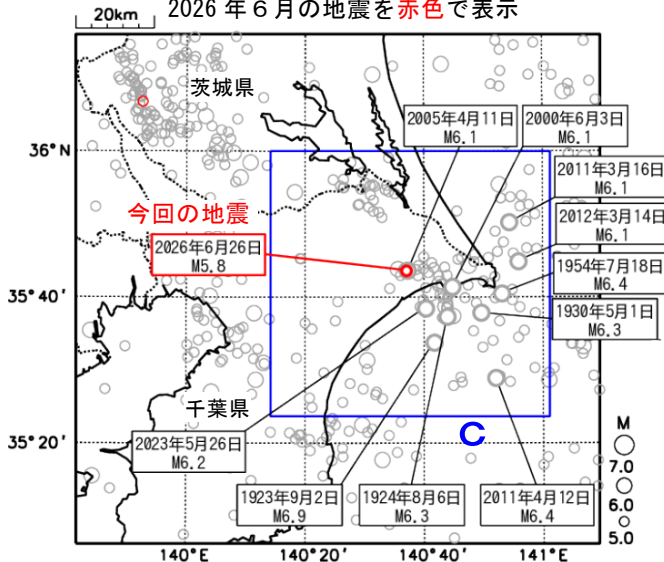
領域a内の断面図（東西投影）



震央分布図

(1919年1月1日～2026年6月30日、
深さ0～120km、 $M \geq 5.0$)

2026年6月の地震を赤色で表示

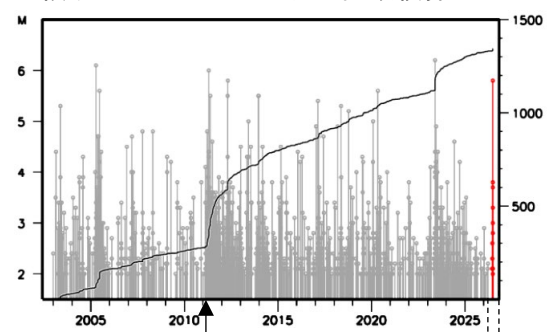


2026年6月26日12時46分に千葉県北東部の深さ53kmで $M 5.8$ の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

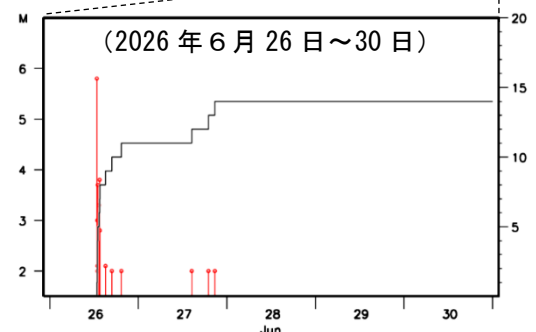
2002年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）は $M 5$ 以上の地震が時々発生しており、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）発生以降、より活発になっている。2005年4月11日には $M 6.1$ の地震（最大震度5強）が発生し、負傷者1人などの被害が生じた（被害は総務庁消防庁による）。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生している。

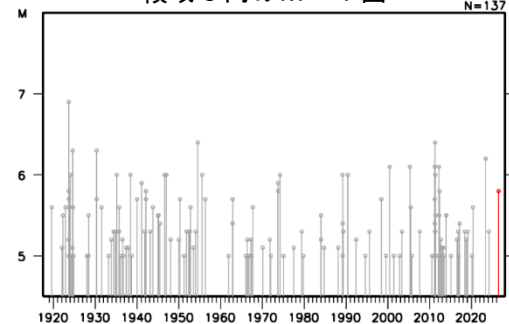
領域b内のM-T図及び回数積算図



「東北地方太平洋沖地震」発生



領域c内のM-T図



2026年 6 月26日 山梨県東部・富士五湖の地震

(1) 概要

2026年 6 月26日22時28分に山梨県東部・富士五湖の深さ20kmでM5.6の地震が発生し、山梨県富士河口湖町で震度6弱を観測したほか、東北地方から中国地方にかけて震度5強～1を観測した。また、神奈川県及び山梨県並びに静岡県で長周期地震動階級1を観測した。

気象庁はこの地震に対して、地震波検知から6.6秒後の22時29分09.4秒に緊急地震速報（警報）を発表した。

この地震の発震機構は北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

今回の地震の震央周辺では、6月26日以降6月30日までに震度1以上を観測した地震が9回（震度6弱：1回、震度3：1回、震度1：7回）発生するなど、地震活動は継続している。

この地震により、負傷者22人の被害が生じた（2026年7月6日現在）。

この地震による被害状況を表1－1に、気象庁及び各地の気象台が発表した主な情報及び報道発表を表1－2及び表1－3に示す。

表1－1 山梨県東部・富士五湖の地震による被害状況
(2026年7月6日14時00分現在、総務省消防庁による)

都道府県名	人 的 被 害				住 家 被 害		
	死者	行方不明者	負 傷 者		全壊	半壊	一部破損
			重傷	軽傷			
	人	人	人	人	棟	棟	棟
埼玉県				2			
東京都				6			
神奈川県				3			
山梨県				8			
静岡県				3			
合 計				22			

表 1－2 気象庁が発表した主な情報及び報道発表（2026年 6 月26日～ 6 月27日）

月 日	時刻	情報発表、報道発表等の状況	備考（主な内容等）
6 月 26 日	22 時 28 分	地震発生	山梨県東部・富士五湖
	22 時 29 分	緊急地震速報（警報）	
	22 時 30 分	震度速報	山梨県東部・富士五湖で震度 6 弱、以降、逐次更新
	22 時 31 分	震源に関する情報	山梨県東部・富士五湖、M5. 8
	22 時 34 分	震源・震度情報	M5. 8、山梨県東部・富士五湖で震度 6 弱
	22 時 39 分	長周期地震動に関する観測情報	関東地方及び静岡県で長周期地震動階級 1
6 月 27 日	00 時 40 分	顕著な地震の震源要素更新のお知らせ	[26 日 22 時 28 分の山梨県東部・富士五湖の地震] M5. 6
		報道発表	令和 8 年 6 月 26 日 22 時 29 分頃の山梨県東部・富士五湖の地震について

表 1－3 関東・中部地方の管区气象台または地方气象台が発表した主な報道発表及び地震解説資料発表等（2026年6月27日～29日）

月 日	時刻	情報発表、報道発表等の状況〔発表官署〕	備考（主な内容等）
6月27日	02時00分	報道発表〔甲府〕	令和8年6月26日22時29分頃の山梨県東部・富士五湖の地震の地震について
		報道発表〔甲府〕	令和8年6月26日22時29分頃の山梨県東部・富士五湖の地震に伴う土砂災害に関する警報等の発表基準の暫定的な運用について
		報道発表〔甲府〕	気象庁機動調査班（JMA-MOT）の派遣について～山梨県東部・富士五湖を震源とする地震に関する現地調査～
6月29日		報道発表〔甲府〕	令和8年6月26日22時28分の山梨県東部・富士五湖の地震における地震の現地調査について（報告）

(2) 地震活動

ア. 最近の地震活動

2026年6月26日22時28分に山梨県東部・富士五湖の深さ20kmでM5.6の地震が発生した。この地震の発震機構は北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、フィリピン海プレートが陸のプレートに衝突することに起因する地震と考えられる。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（図2-2の領域b）ではM4.0以上の地震が時々発生している。2012年1月28日には深さ18kmでM5.4の地震（最大震度5弱）、2021年12月3日には深さ19kmでM4.8の地震（最大震度5弱）、さらに、2024年8月9日には深さ13kmでM5.3の地震（最大震度5弱）が発生した。

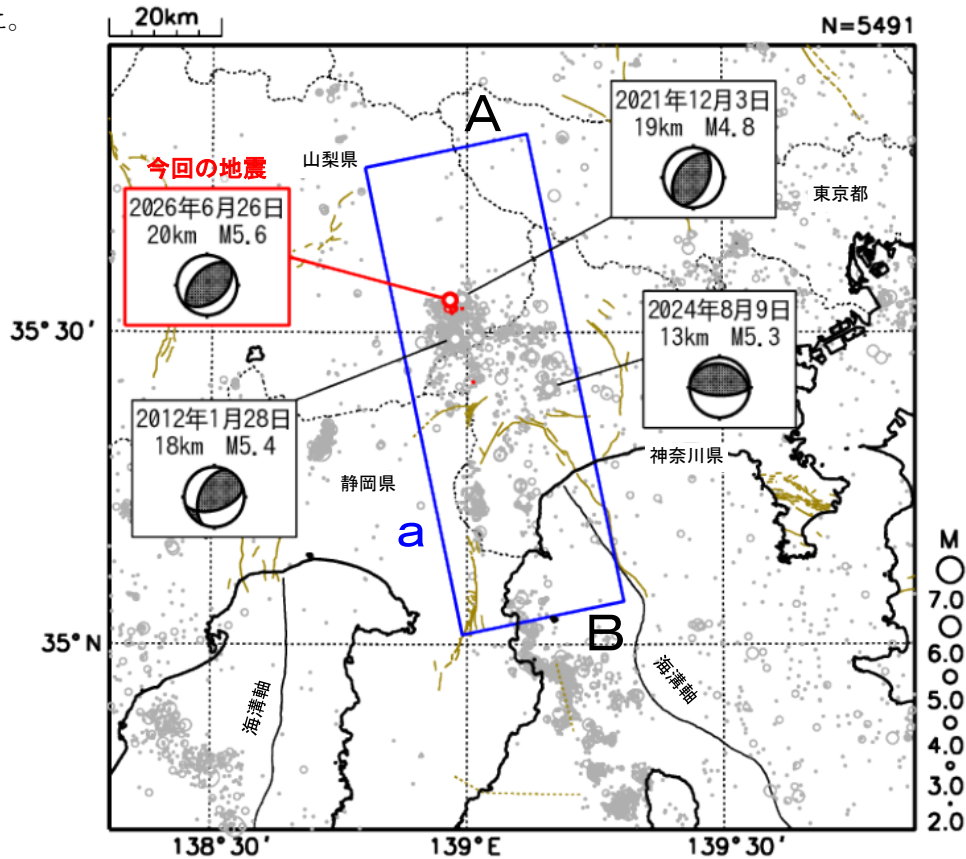


図2-1 震央分布図
(1997年10月1日～2026年6月30日、深さ0～60km、 $M \geq 2.0$)
2026年6月26日以降の地震を赤色で表示

震央分布図中の茶色線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

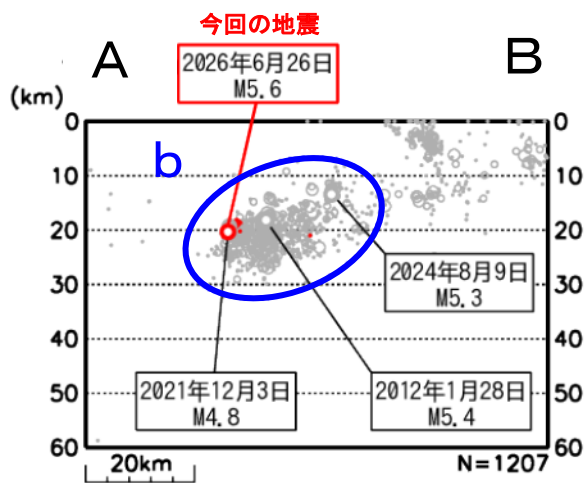


図2-2 領域a内の断面図（A－B投影）

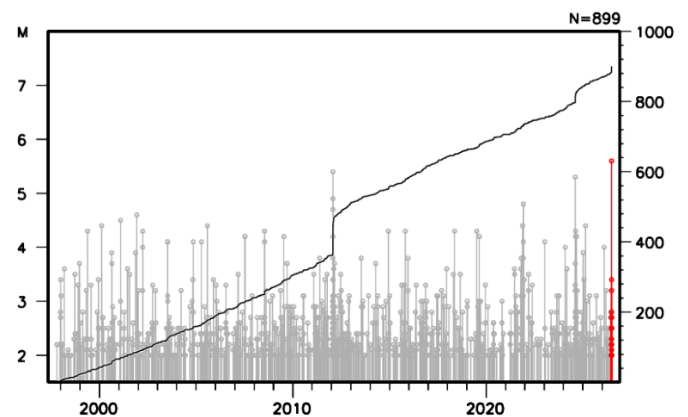


図2-3 領域b内のM-T図及び回数積算図

今回の地震の震央付近（領域c）で過去に発生したM5.0前後の地震（2012年、2021年、2024年、今回）の震央分布やM-T図の比較を図2-4に示す。

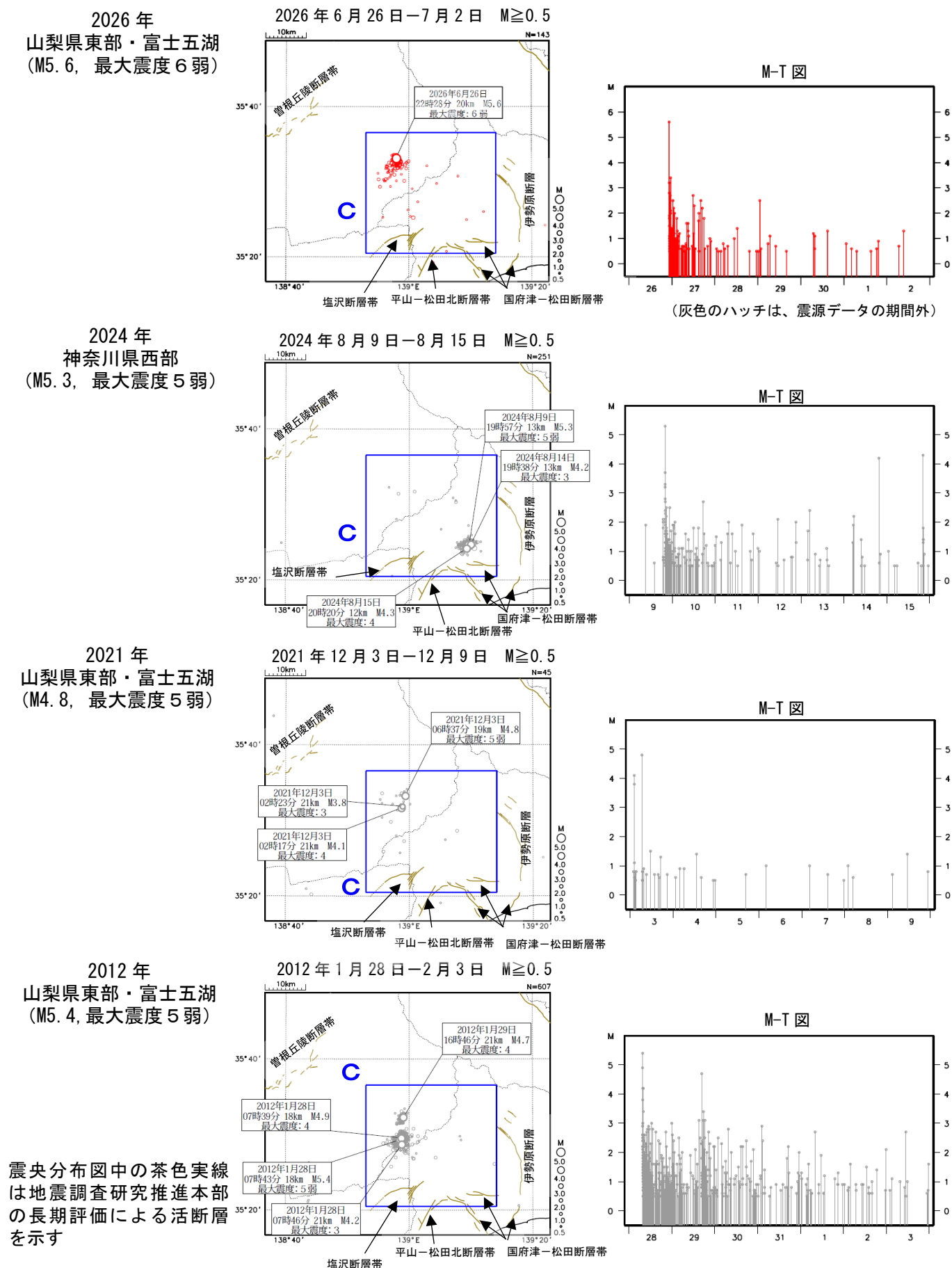


図2-4 1997年10月以降に発生したM5.0前後の地震の震央分布図及びM-T図

気象庁作成

イ. 発震機構

1997年10月以降に発生した地震の発震機構分布及び発震機構の圧力軸の分布を図2-5に示す。また、図2-5の領域d内の地震の発震機構の型の分布及び圧力軸の向きの分布を図2-6に示す。

今回の地震の震央付近では、逆断層型の地震が多く見られ、発震機構の圧力軸の向きは北西-南東方向の地震が多い。今回の地震(M5.6)は、発震機構が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、これまでの地震の傾向と調和的である。

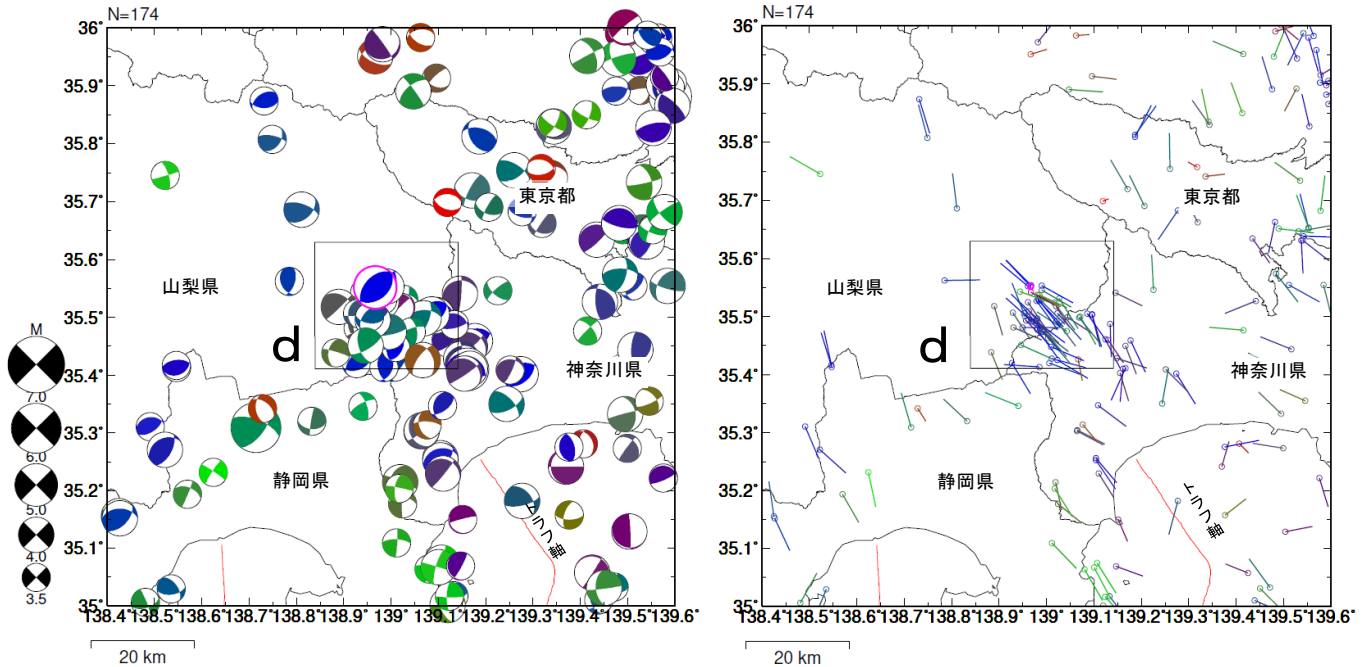


図2-5 発震機構分布図(左)、発震機構の圧力軸の分布(右)

期間：1997年10月1日～2026年6月30日、深さ：0～50km、 $M \geq 3.5$ 、発震機構は初動解による(震源の位置に表示)。逆断層型の地震を青色、正断層型の地震を赤色、横ずれ断層型の地震を緑色で表示(Frohlich (2001)による分類)。

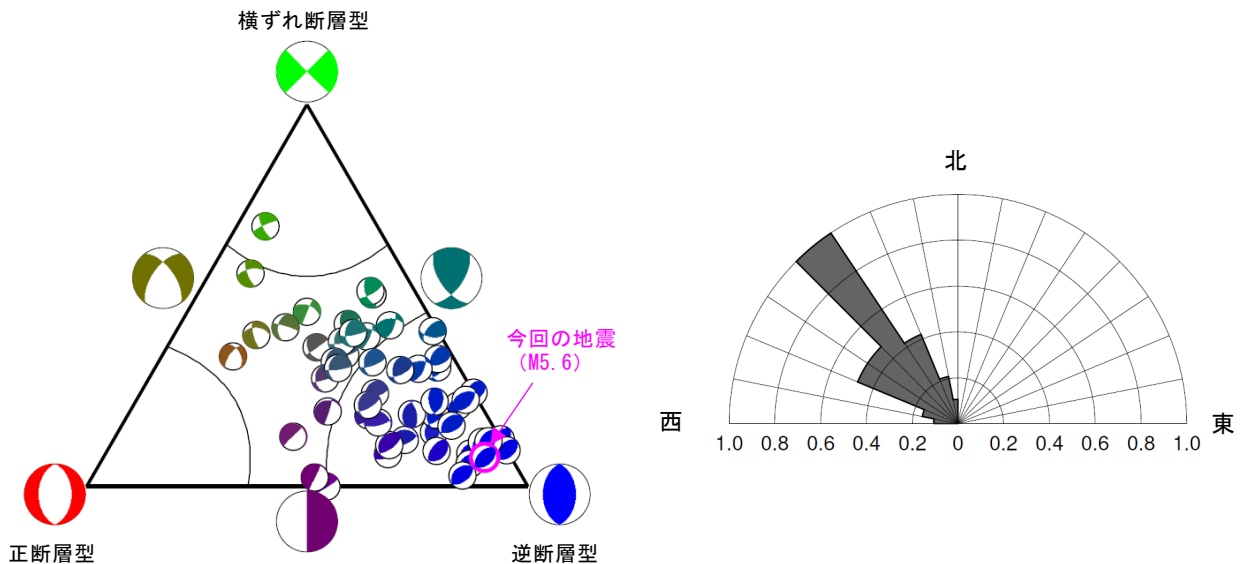


図2-6 図2-5の領域d内の地震の発震機構の型の分布(左)及び発震機構の圧力軸の方位分布(右)
発震機構の型の分布は、逆断層型の地震を青色、正断層型の地震を赤色、横ずれ断層型の地震を緑色で表示(Frohlich (2001)による分類)。

ウ. 過去の地震活動

1919 年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 e）では、大正関東地震（1923 年）後 10 年程度は M6.0 以上の地震が複数発生しており、それ以降では 1983 年 8 月 8 日に発生した M6.0 の地震（最大震度 4）が発生し、死者 1 人、負傷者 33 人などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

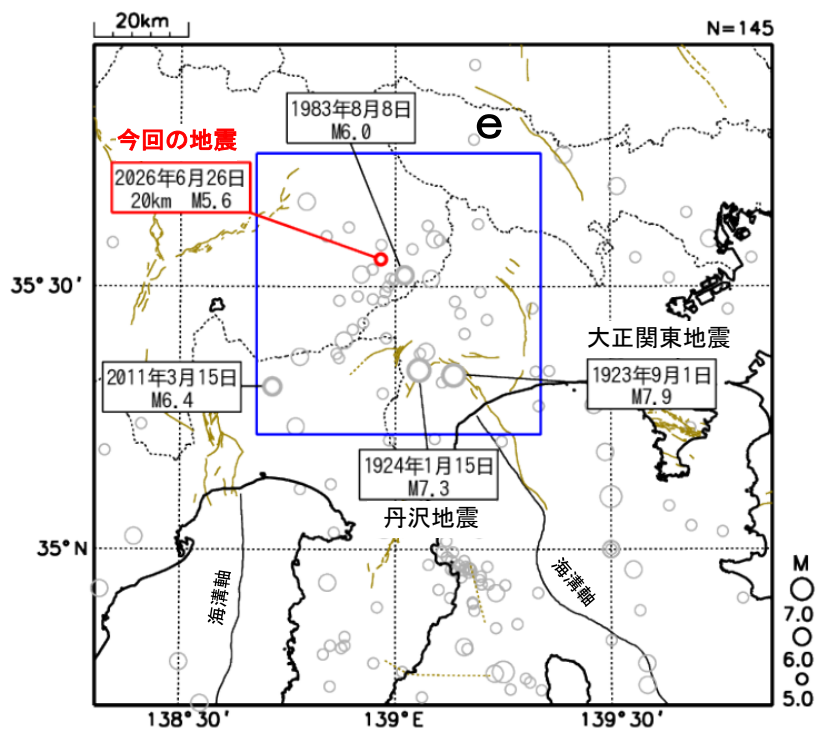


図 2-7 震央分布図
(1919 年 1 月 1 日～2026 年 6 月 30 日、深さ 0～60km、 $M \geq 5.0$)
2026 年 6 月 26 日以降の地震を赤色で表示

震央分布図中の茶色線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

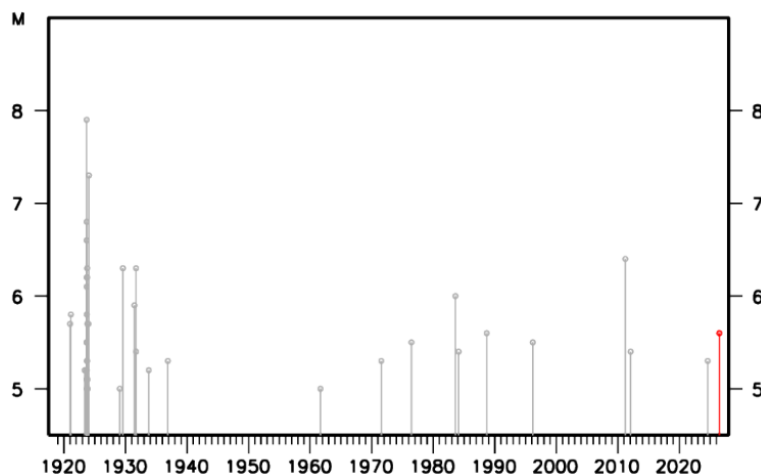


図 2-8 図 2-7 の領域 e 内の M-T 図

(3) 震度と加速度

2026年6月26日22時28分に発生した地震（M5.6）により、山梨県富士河口湖町で震度6弱を観測したほか、福島県、関東地方、中部地方、近畿地方及び鳥取県で震度5強～1を観測した。この地震の震度分布図を図3-1に、推計震度分布図を図3-2に、震度5弱以上を観測した地点の計測震度及び最大加速度を表3-1に示す。

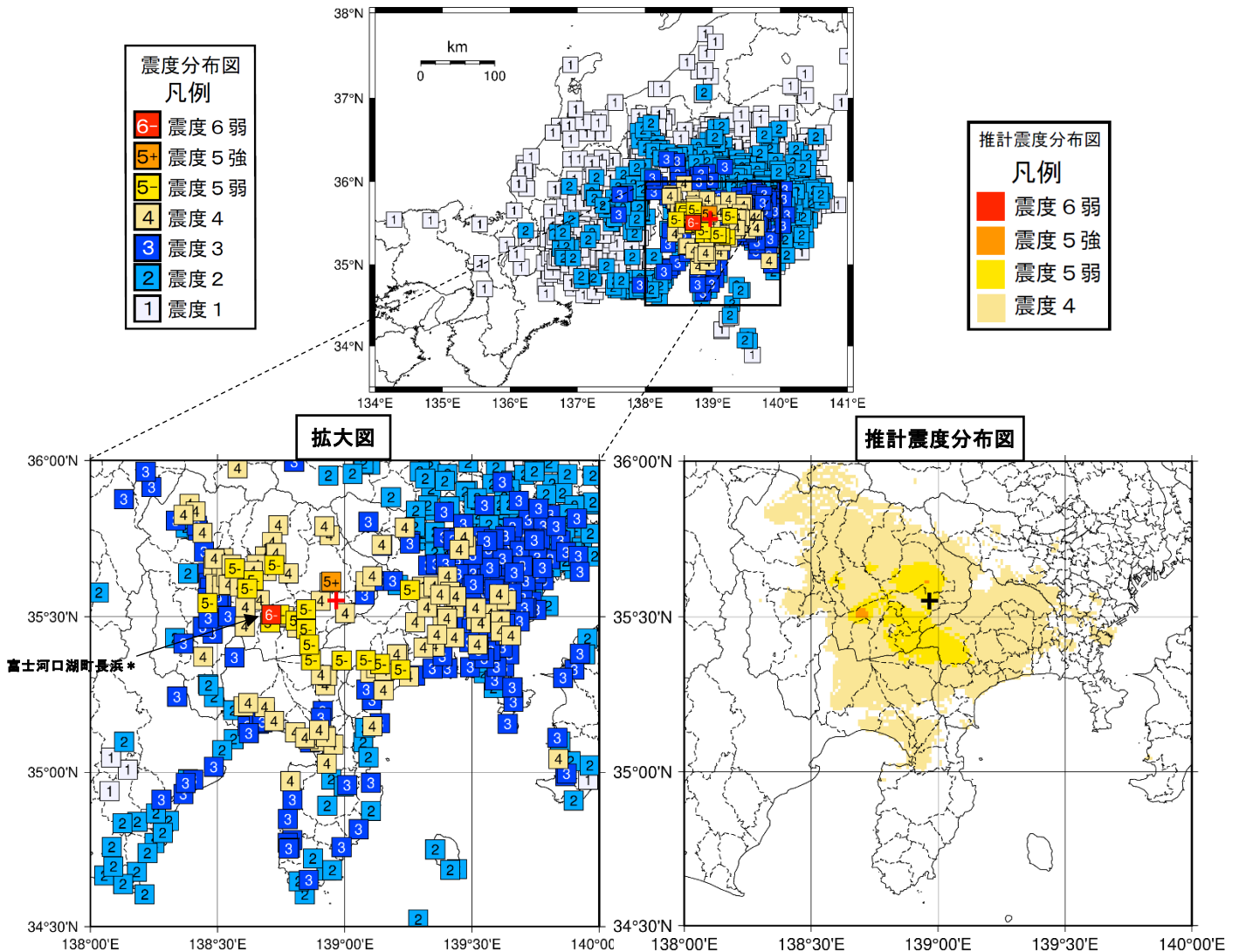


図3-1 2026年6月26日22時28分 山梨県東部・富士五湖の地震（M5.6、最大震度6弱）の震度分布図

図3-2 2026年6月26日22時28分 山梨県東部・富士五湖の地震（M5.6、最大震度6弱）の推計震度分布図

観測点名の＊印は、気象庁以外の震度観測点を示す。
図中の＋印は震央を示す。

※本推計震度分布図は、地震発生当日に作成されたものである。

<推計震度分布図について>

地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。

このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。

なお、この推計震度分布図は震度の精査後に再作成したものであり、地震発生直後に発表したものと一部異なる。

表3-1 6月26日22時28分 山梨県東部・富士五湖の地震（M5.6、最大震度6弱）の計測震度及び最大加速度（震度5弱以上）

都道府県	市区町村	観測点名	震度	計測震度	最大加速度（gal=cm/s/s）				震央距離 (km)
					合成	南北 成分	東西 成分	上下 成分	
山梨県	富士河口湖町	富士河口湖町長浜	6弱	5.6	377.4	272.4	309.1	185.4	23.9
山梨県	大月市	大月市御太刀	5強	5.3	1003.8	679.1	725.4	207.7	7.3
神奈川県	中井町	中井町比奈窪	5弱	4.5	96.5	90.6	81.7	41.5	33.2
神奈川県	松田町	松田町松田惣領	5弱	4.7	239.0	200.6	128.8	81.7	27.1
神奈川県	山北町	山北町山北	5弱	4.9	276.1	251.4	269.8	91.7	23.3
神奈川県	相模原緑区	相模原緑区中野	5弱	4.7	388.3	181.6	372.9	70.4	26.2
山梨県	甲府市	甲府市相生	5弱	4.5	265.5	97.4	254.9	75.7	38.2
山梨県	笛吹市	笛吹市境川町藤壘	5弱	4.7	299.8	186.6	250.3	71.2	32.4
山梨県	笛吹市	笛吹市八代町南	5弱	4.5	334.2	260.3	221.3	98.8	30.7
山梨県	甲州市	甲州市勝沼町勝沼	5弱	4.8	208.6	178.8	186.3	83.4	25.8
山梨県	富士川町	富士川町鯉沢	5弱	4.7	174.0	173.8	111.3	32.4	46.2
山梨県	富士吉田市	富士吉田市下吉田	5弱	4.8	539.6	247.8	519.9	304.1	16.3
山梨県	西桂町	西桂町小沼	5弱	4.8	347.8	282.0	335.3	136.8	11.5
山梨県	忍野村	忍野村忍草	5弱	4.8	161.3	154.7	61.3	64.5	14.9
山梨県	山中湖村	山中湖村山中	5弱	4.9	269.7	265.2	236.7	86.5	18.4
山梨県	鳴沢村	鳴沢村役場	5弱	4.6	245.1	139.7	228.6	114.0	25.1
山梨県	富士河口湖町	富士河口湖町勝山	5弱	4.5	182.6	117.7	170.7	117.7	21.2
静岡県	小山町	小山町藤曲	5弱	4.7	192.0	163.8	154.0	58.5	21.1
静岡県	小山町	小山町須走	5弱	4.6	270.6	206.1	190.5	78.0	22.9

(4) 長周期地震動

ア. 観測した長周期地震動階級

この地震により、神奈川県、山梨県、静岡県で長周期地震動階級1を観測した(図4-1、表4-2)。



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

図4-1 長周期地震動階級1以上を観測した地域の分布図

表4-1 長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和7年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/monthly/202512/202512furoku_10.pdf

表 4-2 長周期地震動階級 1 以上を観測した地域・観測点

2026 年 06 月 26 日 22 時 28 分 山梨県東部・富士五湖 北緯 35 度 33.1 分 東経 138 度 57.9 分 深さ 20km M5.6				
都道府県	長周期地震動階級	地域名称	観測点名称	震度
神奈川県	1	神奈川県東部	横浜鶴見区大黒ふ頭	—
			平塚市浅間町 *	3
		神奈川県西部	秦野市曾屋	4
山梨県	1	山梨県中・西部	甲州市塩山下於曾	4
		山梨県東部・富士五湖	富士河口湖町船津	4
静岡県	1	静岡県東部	御殿場市萩原	4

* 印は、気象庁以外の観測点を示す。

イ. 地震波形等

図 4-2 に御殿場市萩原、図 4-3 に横浜鶴見区大黒ふ頭における地震波形、絶対速度応答スペクトル (Sva) 及び絶対加速度応答スペクトルを示す。御殿場市萩原及び横浜鶴見区大黒ふ頭では、周期区分の 1、2 秒台で長周期地震動階級 1 を観測し、周期 1.6 秒で Sva が最大値を示した (図 4-2、3、表 4-3)。

また、図 4-2、3 及び表 4-3 で掲載した観測点の位置、および震央との位置関係を図 4-4 に示す。

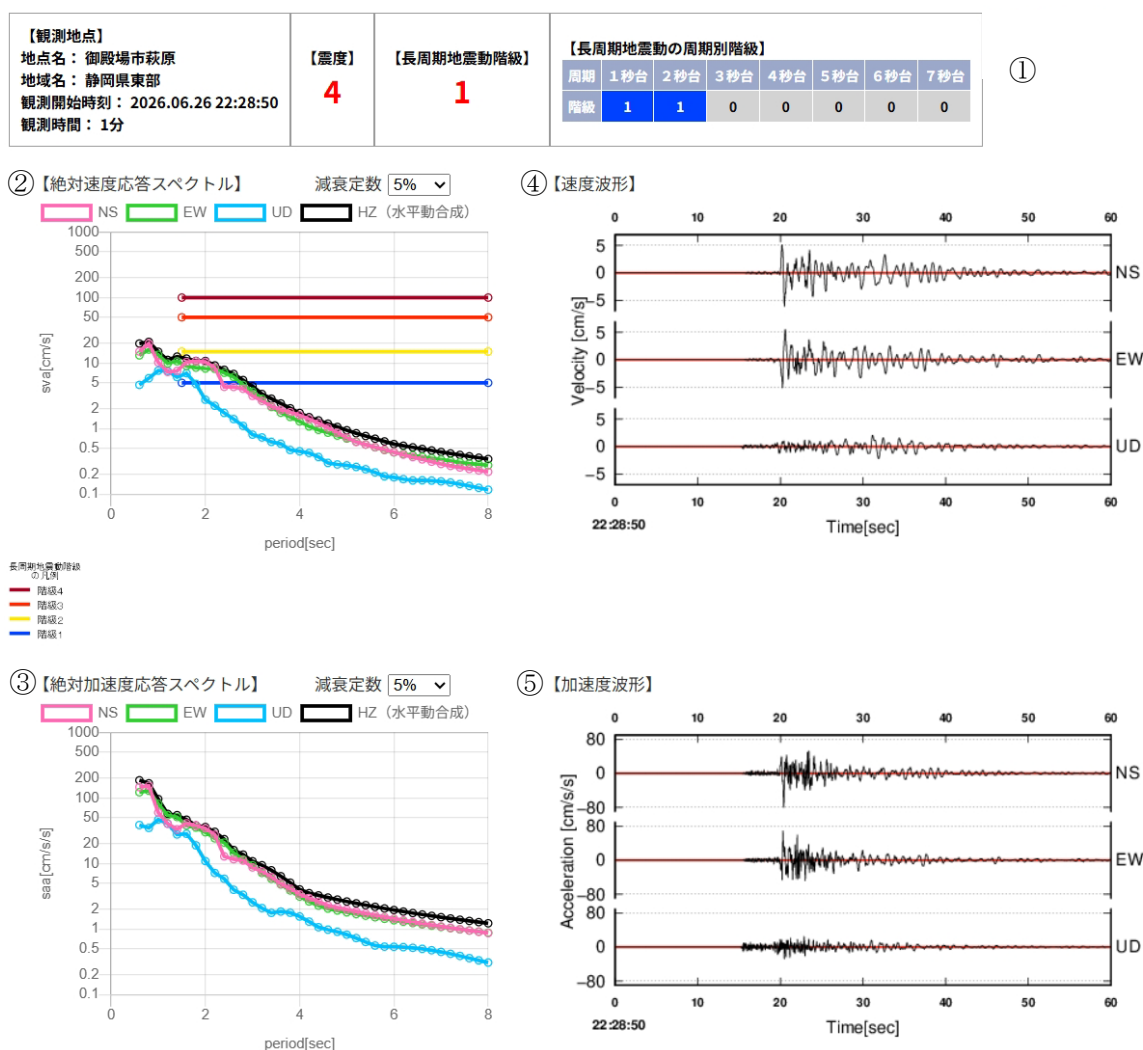


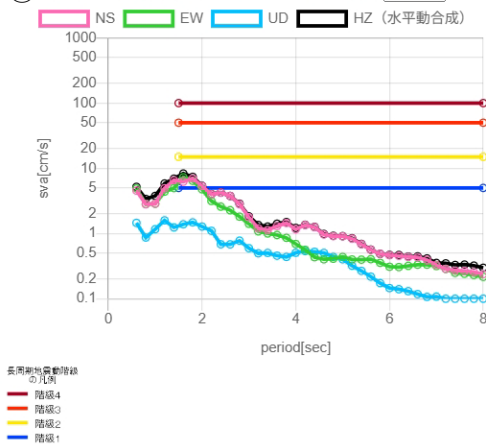
図 4-2 御殿場市萩原で観測した波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトル (ただし、速度波形、加速度波形は 22 時 28 分 50 秒からの 1 分間を表示)

【観測地点】 地点名：横浜鶴見区大黒ふ頭 地域名：神奈川県東部 観測開始時刻：2026.06.26 22:29:00 観測時間：5分	【震度】 -	【長周期地震動階級】 1	【長周期地震動の周期別階級】 <table><tr><th>周期</th><th>1秒台</th><th>2秒台</th><th>3秒台</th><th>4秒台</th><th>5秒台</th><th>6秒台</th><th>7秒台</th></tr><tr><td>階級</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr></table>	周期	1秒台	2秒台	3秒台	4秒台	5秒台	6秒台	7秒台	階級	1	1	0	0	0	0	0
周期	1秒台	2秒台	3秒台	4秒台	5秒台	6秒台	7秒台												
階級	1	1	0	0	0	0	0												

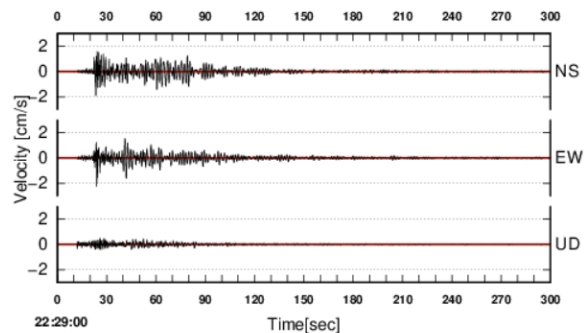
①

②【絶対速度応答スペクトル】

減衰定数 5% ▼

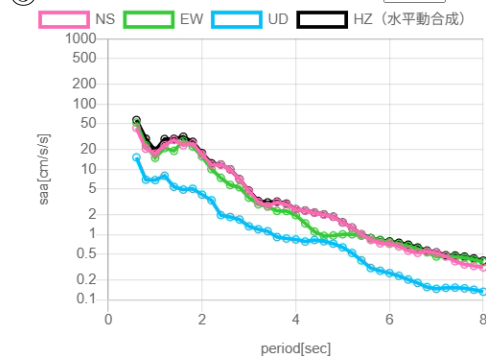


④【速度波形】



③【絶対加速度応答スペクトル】

減衰定数 5% ▼



⑤【加速度波形】

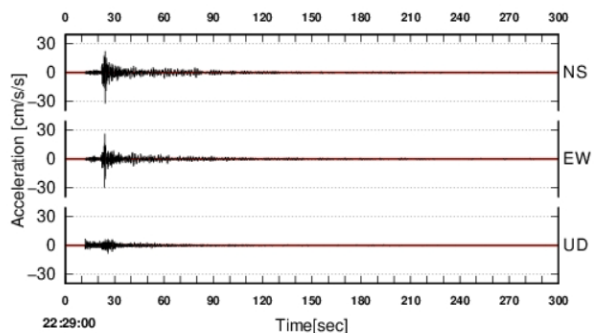


図4-3 横浜鶴見区大黒ふ頭で観測した波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトル（ただし、速度波形、加速度波形は22時29分00秒からの5分間を表示）

図4-2、3の説明

- ① 観測点名，地域名，地震波形の観測開始時間，観測時間，観測点における震度，観測点における長周期地震動階級，観測点における長周期地震動の周期別階級（周期区分別の絶対速度応答スペクトルの最大値から長周期地震動階級を求めたもの）．周期区分は，周期1.6秒～周期1.8秒を1秒台，周期2.0秒～周期2.8秒を2秒台，周期3.0秒～周期3.8秒を3秒台，周期4.0秒～周期4.8秒を4秒台，周期5.0秒～周期5.8秒を5秒台，周期6.0秒～周期6.8秒を6秒台，周期7.0秒～周期7.8秒を7秒台と表示している．
- ② 絶対速度応答スペクトルグラフ．横軸は周期（秒），縦軸は速度応答値（単位はcm/sec）で，NS（赤），EW（緑），UD（青）の3成分及び水平動合成（黒）について表示した．減衰定数5%はビル設計に一般的に用いられている値である．
- ③ 絶対加速度応答スペクトルグラフ．横軸は周期（秒），縦軸は加速度応答値（単位はcm/sec/sec）で，NS（赤），EW（緑），UD（青）の3成分及び水平動合成（黒）について表示した．減衰定数5%はビル設計に一般的に用いられている値である．
- ④ 速度波形表示．成分は，上から南北成分（NS），東西成分（EW），上下成分（UD）である．3成分とも同じ縮尺で示す．
- ⑤ 加速度波形表示．表示は④と同じ．

表 4－3 長周期地震動階級 1 以上を観測した観測点
(絶対速度応答スペクトル (Sva) の大きい順に表示)

2026 年 06 月 26 日 22 時 28 分 山梨県東部・富士五湖 北緯 35 度 33.1 分 東経 138 度 57.9 分 深さ 20km M5.6						
都道府県	長周期地震動階級	最大 Sva (cm/s)	最大 Sva 対応 周期 (秒)	地域名称	観測点名称	震度
静岡県	1	11.72	1.6	静岡県東部	御殿場市萩原	4
神奈川県	1	8.32	1.6	神奈川県東部	横浜鶴見区大黒ふ頭	—
神奈川県	1	7.15	1.6	神奈川県西部	秦野市曾屋	4
山梨県	1	5.84	1.6	山梨県東部・富士五湖	富士河口湖町船津	4
山梨県	1	5.42	1.6	山梨県中・西部	甲州市塩山下於曾	4

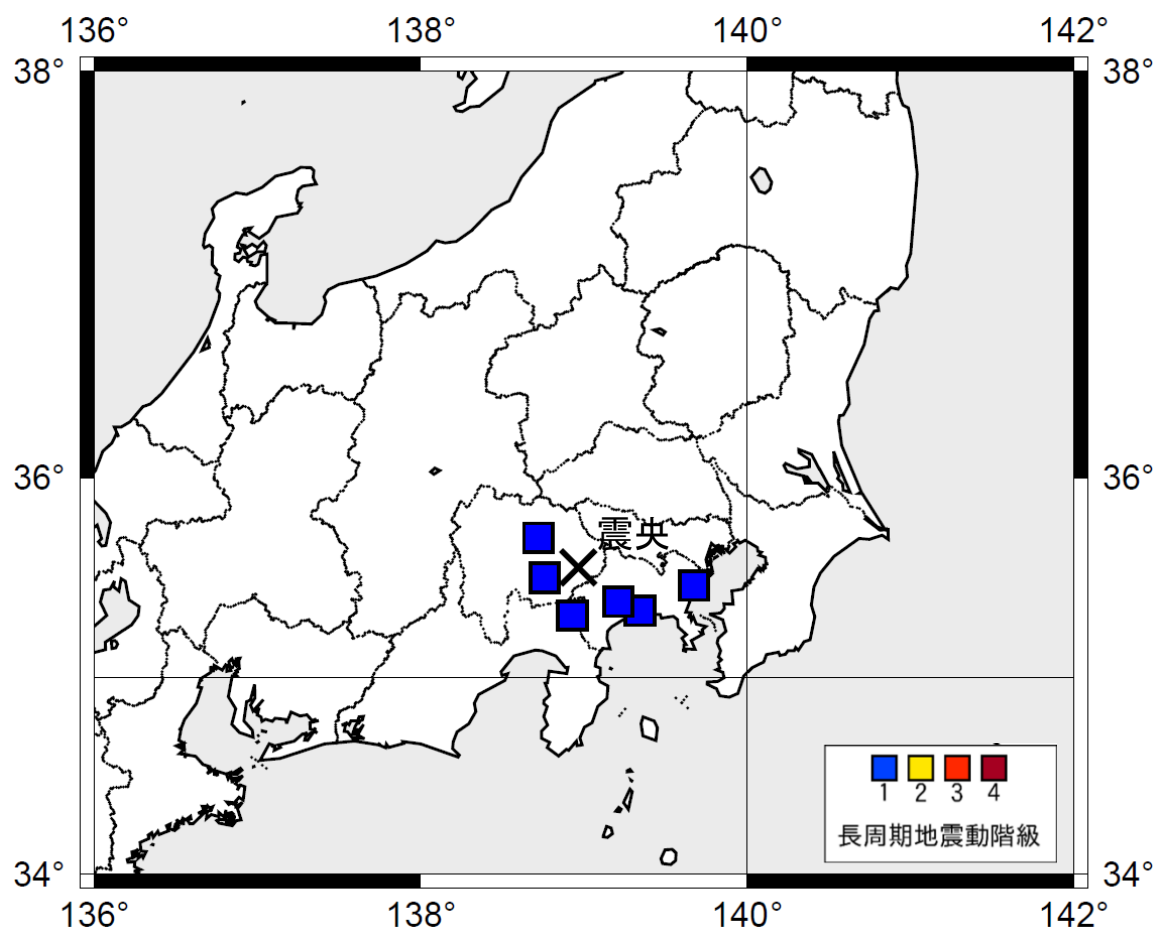


図 4－4 長周期地震動階級 1 以上を観測した観測点の位置及び震央との位置関係

(5) 緊急地震速報の内容

・ 6月26日22時28分 山梨県東部・富士五湖の地震 (M5.6)

6月26日22時28分に発生した山梨県東部・富士五湖の地震 (M5.6) に対して発表した緊急地震速報について、その内容の詳細を以下の表及び図により示す。

表5-1 発生した地震の概要 (暫定値)

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度	最大長周期地震動階級
令和8年06月26日 22時28分59.2秒	山梨県東部・富士五湖	35° 33.1′	138° 57.9′	20km	5.6	6弱	1

表5-2 緊急地震速報の詳細 (緊急地震速報 (警報) は背景が灰色のときに発表)

提供時刻等		経過時間	震源要素					予測震度 および 長周期地震動階級
地震波検知時刻	22時29分2.8秒		震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第1報	22時29分06.5秒	3.7	山梨県東部・富士五湖	35.6	139.1	10km	1.0	※1
第2報	22時29分06.6秒	3.8	山梨県東部・富士五湖	35.5	139.0	10km	4.7	※2
第3報	22時29分08.3秒	5.5	山梨県東部・富士五湖	35.6	139.0	20km	5.7	※3
第4報	22時29分09.4秒	6.6	山梨県東部・富士五湖	35.5	139.0	10km	5.7	※4
第5報	22時29分09.6秒	6.8	山梨県東部・富士五湖	35.6	139.0	20km	5.7	※3
第6報	22時29分10.5秒	7.7	山梨県東部・富士五湖	35.6	139.0	20km	5.5	※5
第7報	22時29分12.4秒	9.6	山梨県東部・富士五湖	35.6	139.0	20km	5.3	※6
第8報	22時29分12.8秒	10.0	山梨県東部・富士五湖	35.6	139.0	20km	5.3	※6
第9報	22時29分13.3秒	10.5	山梨県東部・富士五湖	35.6	139.0	20km	5.8	※7
第10報	22時29分13.8秒	11.0	山梨県東部・富士五湖	35.6	138.9	20km	5.9	※8
第11報	22時29分14.3秒	11.5	山梨県東部・富士五湖	35.6	138.9	20km	5.8	※9
第12報	22時29分14.5秒	11.7	山梨県東部・富士五湖	35.6	138.9	20km	5.9	※8
第13報	22時29分14.9秒	12.1	山梨県東部・富士五湖	35.6	138.9	20km	5.9	※10
第14報	22時29分19.3秒	16.5	山梨県東部・富士五湖	35.6	139.0	20km	5.8	※11
第15報	22時29分19.9秒	17.1	山梨県東部・富士五湖	35.6	139.0	20km	5.8	※12
第16報	22時29分23.4秒	20.6	山梨県東部・富士五湖	35.6	139.0	20km	5.8	※13
第17報	22時29分32.8秒	30.0	山梨県東部・富士五湖	35.6	139.0	20km	5.8	※13
第18報	22時29分47.8秒	45.0	山梨県東部・富士五湖	35.6	139.0	20km	5.8	※13
第19報	22時30分07.1秒	64.3	山梨県東部・富士五湖	35.6	139.0	20km	5.8	※13
第20報	22時30分27.1秒	84.3	山梨県東部・富士五湖	35.6	139.0	20km	5.8	※13
第21報	22時30分39.1秒	96.3	山梨県東部・富士五湖	35.6	139.0	20km	5.8	※13

※1 震度4程度以上 静岡県東部、神奈川県西部、山梨県中・西部、山梨県東部・富士五湖

- ※2 震度 4 程度 山梨県東部・富士五湖、静岡県東部、神奈川県西部、山梨県中・西部
- ※3 震度 4 程度 山梨県東部・富士五湖、神奈川県西部、東京都多摩西部、静岡県東部、東京都多摩東部、神奈川県東部、山梨県中・西部、埼玉県北部、東京都 2 3 区、埼玉県南部、千葉県北西部
- 震度 3 から 4 程度 静岡県伊豆、群馬県南部
- 長周期地震動階級 1 山梨県東部・富士五湖、静岡県東部、東京都多摩東部、神奈川県東部、山梨県中・西部、千葉県北西部、長野県中部
- ※4 震度 5 弱程度 山梨県東部・富士五湖
- 震度 4 程度 神奈川県西部、静岡県東部、神奈川県東部、東京都多摩西部、東京都多摩東部、山梨県中・西部、静岡県伊豆、東京都 2 3 区、埼玉県南部
- 長周期地震動階級 2 静岡県東部
- 長周期地震動階級 1 山梨県東部・富士五湖、神奈川県西部、神奈川県東部、東京都多摩東部、山梨県中・西部、長野県中部、千葉県北西部
- ※5 震度 5 弱程度 神奈川県西部、山梨県東部・富士五湖、山梨県中・西部、静岡県東部
- 震度 4 程度 神奈川県東部、埼玉県南部
- 震度 3 から 4 程度 東京都多摩西部、東京都多摩東部
- 長周期地震動階級 1 山梨県東部・富士五湖、静岡県東部、神奈川県東部、東京都多摩東部、長野県中部
- ※6 震度 5 弱程度 神奈川県西部、山梨県東部・富士五湖、山梨県中・西部、静岡県東部
- 震度 4 程度 東京都多摩西部、東京都多摩東部、静岡県伊豆、埼玉県南部
- 震度 3 から 4 程度 神奈川県東部
- 長周期地震動階級 1 静岡県東部
- ※7 震度 5 弱程度 神奈川県西部、山梨県東部・富士五湖、山梨県中・西部、静岡県東部
- 震度 4 程度 東京都多摩西部、東京都多摩東部、神奈川県東部、静岡県伊豆、長野県中部、埼玉県北部、東京都 2 3 区、群馬県南部、埼玉県南部、千葉県北西部
- 震度 3 から 4 程度 埼玉県秩父
- 長周期地震動階級 1 神奈川県西部、山梨県東部・富士五湖、山梨県中・西部、静岡県東部、東京都多摩東部、神奈川県東部、長野県中部、東京都 2 3 区、埼玉県南部、千葉県北西部
- ※8 震度 5 弱程度 山梨県中・西部、神奈川県西部、静岡県東部
- 震度 4 から 5 弱程度 山梨県東部・富士五湖
- 震度 4 程度 東京都多摩西部、埼玉県秩父、東京都多摩東部、神奈川県東部、長野県中部、静岡県伊豆、埼玉県北部、群馬県南部、東京都 2 3 区、埼玉県南部、千葉県北西部
- 長周期地震動階級 2 山梨県東部・富士五湖

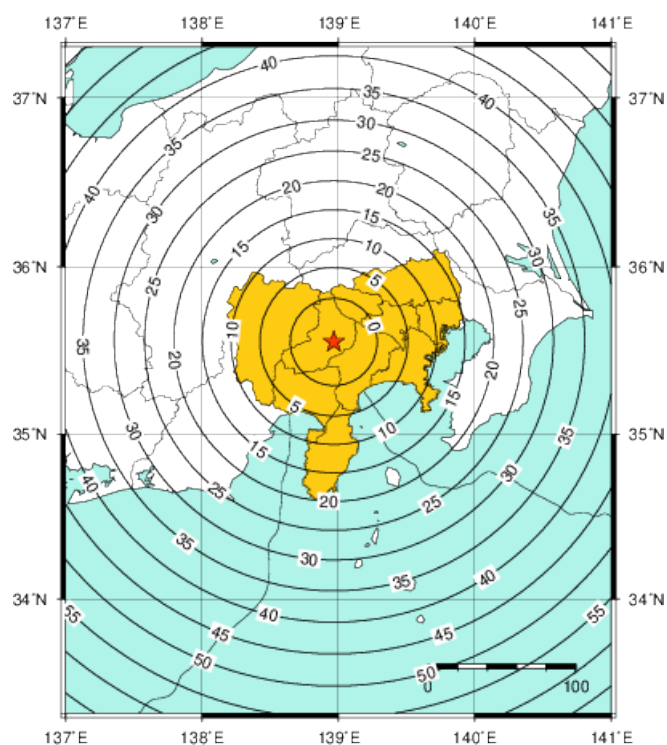
- 長周期地震動階級 1 山梨県中・西部、神奈川県西部、静岡県東部、東京都多摩東部、神奈川県東部、長野県中部、東京都23区、埼玉県南部、千葉県北西部
- ※9 震度5弱程度 山梨県中・西部、神奈川県西部、山梨県東部・富士五湖、静岡県東部
- 震度4程度 東京都多摩西部、東京都多摩東部、神奈川県東部、長野県中部、静岡県伊豆、埼玉県北部、東京都23区、群馬県南部、埼玉県南部、千葉県北西部
- 震度3から4程度 埼玉県秩父
- 長周期地震動階級 1 山梨県中・西部、山梨県東部・富士五湖、静岡県東部、東京都多摩東部、神奈川県東部、長野県中部、千葉県北西部
- ※10 震度5弱程度 山梨県中・西部、神奈川県西部、神奈川県東部、静岡県東部
- 震度4から5弱程度 山梨県東部・富士五湖
- 震度4程度 東京都多摩西部、埼玉県秩父、東京都多摩東部、長野県中部、静岡県伊豆、埼玉県北部、群馬県南部、東京都23区、埼玉県南部、千葉県北西部
- 長周期地震動階級 2 山梨県東部・富士五湖
- 長周期地震動階級 1 山梨県中・西部、神奈川県西部、神奈川県東部、静岡県東部、東京都多摩東部、長野県中部、東京都23区、埼玉県南部、千葉県北西部
- ※11 震度5弱程度 山梨県中・西部、静岡県東部、神奈川県西部、山梨県東部・富士五湖、神奈川県東部、静岡県伊豆
- 震度4程度 東京都多摩西部、東京都多摩東部、長野県中部、埼玉県北部、東京都23区、群馬県南部、埼玉県南部、千葉県北西部、静岡県中部
- 震度3から4程度 埼玉県秩父
- 長周期地震動階級 1 山梨県中・西部、静岡県東部、神奈川県西部、山梨県東部・富士五湖、神奈川県東部、東京都多摩東部、長野県中部、東京都23区、埼玉県南部、千葉県北西部
- ※12 震度5弱程度 山梨県中・西部、静岡県東部、神奈川県西部、山梨県東部・富士五湖、神奈川県東部、東京都23区、静岡県伊豆
- 震度4程度 東京都多摩西部、東京都多摩東部、長野県中部、埼玉県北部、群馬県南部、埼玉県南部、千葉県北西部、静岡県中部
- 震度3から4程度 埼玉県秩父
- 長周期地震動階級 1 山梨県中・西部、静岡県東部、神奈川県西部、山梨県東部・富士五湖、神奈川県東部、東京都23区、東京都多摩東部、長野県中部、埼玉県南部、千葉県北西部
- ※13 震度5弱程度 山梨県中・西部、静岡県東部、神奈川県西部、山梨県東部・富士五湖、神奈川県東部、東京都23区、静岡県伊豆
- 震度4程度 東京都多摩西部、東京都多摩東部、長野県中部、埼玉県北部、群馬県南部、埼玉県南部、千葉県北西部、静岡県中部、千葉県南部
- 震度3から4程度 埼玉県秩父

長周期地震動階級 1 山梨県中・西部、静岡県東部、神奈川県西部、山梨県東部・富士五湖、神奈川県東部、東京都 2 3 区、東京都多摩東部、長野県中部、埼玉県南部、千葉県北西部

警報第 1 報発表から主要動到達までの時間
及び警報発表対象地域の分布図

 緊急地震速報（警報）を発表した地域

 : 震央



（６）現地調査

ア．調査概要

2026 年 6 月 26 日 22 時 28 分に発生した山梨県東部・富士五湖の地震（M5.6）により、甲府地方気象台は、「気象庁 機動調査班（JMA-MOT）」を派遣し、震度 5 強以上を観測した震度観測点の観測環境が地震により異常を生じていないか、設置状況の点検および震度観測点の周囲約 200m の範囲内での被害状況を把握するため、現地調査を実施した。

いずれの観測点においても、震度計台や周囲の地盤等には震度観測に影響を与えるような異常は認められなかった。なお、震度観測点周辺で確認された主な被害状況については、エ項に取りまとめた。

イ．調査日

2026 年 6 月 28 日（日）

ウ．震度観測点および観測環境点検結果

震度 6 弱を観測した「富士河口湖町長浜＊」、震度 5 強を観測した「大月市御太刀＊」の観測環境の点検を行った結果、震度計台や周囲の地盤等には震度観測に影響を与えるような異常は認められなかった。図 6—1 に現地調査の実施地域を示す。

エ．地震動による被害状況調査

震度 5 強以上を観測した震度観測点の周囲約 200m の範囲内において、地震動による建物被害等の調査を実施した。主な被害状況は以下のとおり。

震度観測点 (観測した震度)	周辺の主な被害状況
富士河口湖町長浜＊ (震度 6 弱)	・ 書籍が棚から落下し、散乱。
大月市御太刀＊ (震度 5 強)	・ 花瓶が落下、破損。 ・ 書籍が棚から落下し、散乱。 ・ 天井のモルタルや天井板の一部が破損。

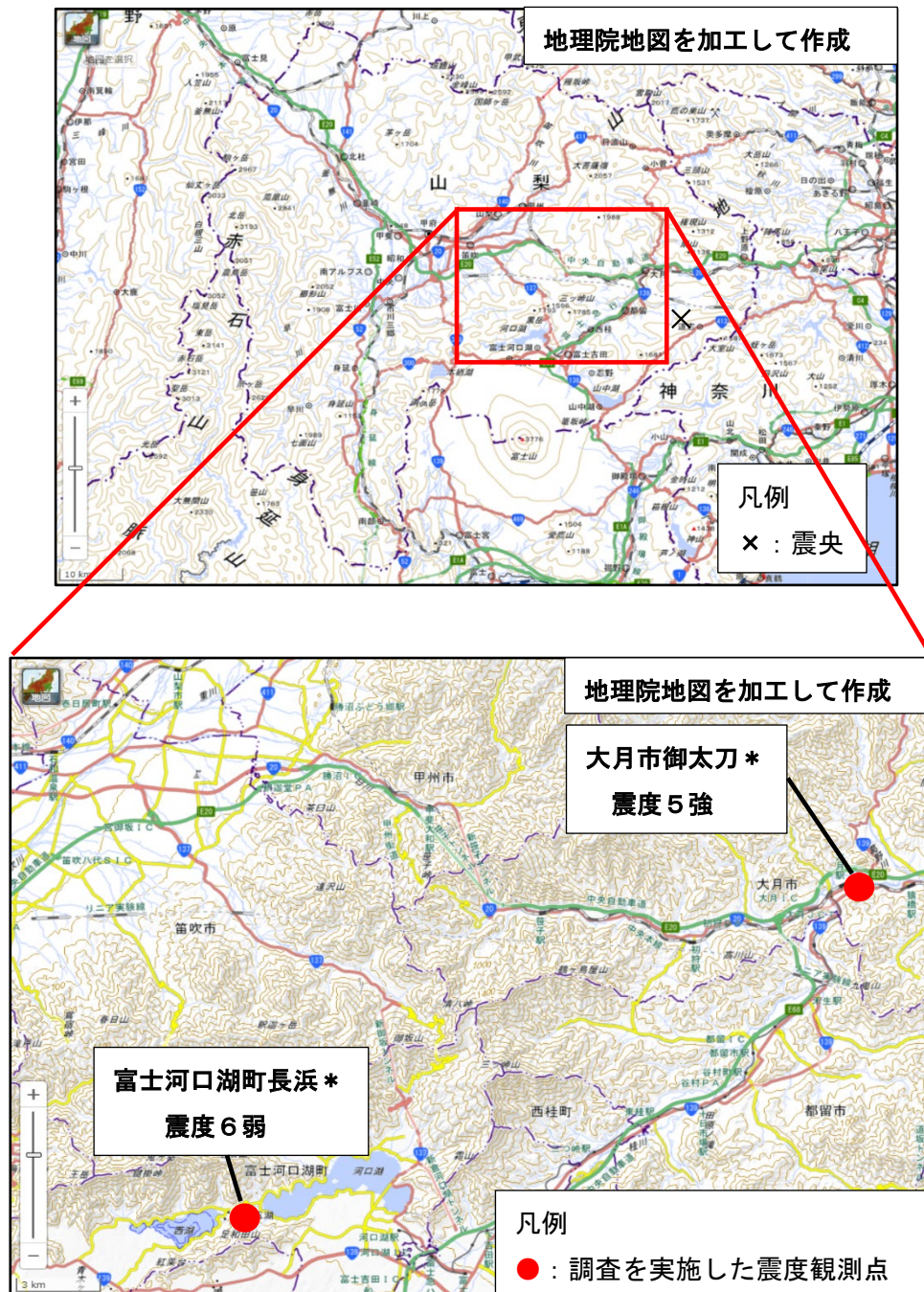


図 6－1 現地調査の実施地域

＊印は、地方公共団体および国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点を示す。